

また、マスコミからも高い関心が寄せられました。福岡県の住宅侵入窃盗事件は3893件(2012年度)で、全国ワースト5位となっています。そのような犯罪に怯えず、都心のなかでも安心した生活をおくれるよう防犯性を高めたこの団地は、地元のテレビや新聞などのメディアでも多数取り上げられました。



2013年5月16日 NHK福岡放送局

西鉄ホームにおける「セキュリティ・ホーム認定」住宅

上記のサニーヴィラ室見一丁目ザ・テラスの第1号認定を皮切りに、西鉄ホームにおいて次々に「セキュリティ・ホーム認定」住宅が誕生しました。いずれの物件も来場者から好評をいただいています。



サニーヴィラ白木原駅前サンライトコート
(福岡県春日市、2戸)

戸建てに初の「防犯認定」

窃盗に強い戸建て住宅を認定した
(16日、福岡市南区)

強固な窓ガラス・人感センサー外灯…

NPO法人の福岡県防犯設備士協会(福岡市)は16日、戸建て住宅の防犯性を評価する新たな「セキュリティ・ホーム認定制度」の初適用物件を公開した。同協会によると、戸建て向け防犯認定制度は全国でも珍しいという。

初認定物件は福岡市早良区の同一区画に新築された6軒。割れにくい窓ガラスやヒッキング被害に強い施錠装置を採用したほか、玄関には人が通ると点灯する外灯も設置した。

認定制度は施工主や物件所有者が申請でき、手数料は新築が1万2000円、既築が1万7000円。認定物件の所有者は、同協会が連携する家具店や家電量販店で割引サービスを受けられる特典がある。

福岡県は昨年、住宅で発生した窃盗事件が3893件と全国で5番目に多かった。同協会は「認定物件は侵入に5分以上かかり、泥棒も諦めてしまつ」とし、制度の普及に努める考えだ。

福岡のNPO、物件を公開

2013年6月19日 朝日新聞より抜粋



サニーヴィラ田島4丁目(福岡市城南区、8戸)



サニーヴィラ都府楼南駅前(福岡県太宰府市、7戸)

エコ・セキュリティ・自然が融合した大型戸建団地「コットンヒルズ桧原公園通り」

西鉄では、福岡市南区桧原に、コットンヒルズシリーズ(中・大型団地)にて、初めて「セキュリティ・ホーム認定」を取得した大型戸建団地「コットンヒルズ桧原公園通り」を建設します。近年の住環境において、「省エネ」や「防犯・セキュリティ」に関する各住居単位での設備や機能の充実に加えて、住まう人と人とながつながり、街全体としてコミュニティを活性化することが強く求められています。

このような中で西鉄では、「地球環境」・「住まうひと」・「家計」への3つの『やさしさ』を実現することをコンセプトとしてまちづくりに取り組もうと考えています。太陽光発電、HEMSなどの省エネ設備を搭載した“スマートハウス”、住宅をひとつの街として設計し団地内への監視カメラの設置および「セキュリティ・ホーム認定」を取得し、防犯を強化する“タウンマネジメント”、光と風を効果的に取り入れ、明るく快適な住環境を実現する“パッシブデザイン”を採用し、将来にわたってエコで安心してお過ごしいただけるまちづくりを提案します。

家づくりは「まちづくり」。笑顔と安心を次の世代に

グループ79社で多角的に事業展開している西鉄グループ。その根底にあるのは、『西鉄グループは、「出逢いをつくり、期待をはこぶ」事業を通して“あんしん”“かいてき”“ときめき”を提供しつづけ、地域とともに歩み、ともに発展します』という企業理念(基本理念)です。

西鉄ホームにおいてもその企業理念は常に念頭に置かれ、家づくりは行われています。省エネ・創エネ



「コットンヒルズ桧原公園通り」 鳥瞰イメージ



「コットンヒルズ桧原公園通り」 コンセプト

の工夫や、高い防犯性、そして長期優良住宅ということを特徴にしており、「スマートハウス」や「ダブル発電住宅」、「セキュリティ・ホーム」などの安心感・快適性が高くときめき生まれるような家づくりに取り組んでいます。

また、西鉄ホームの家づくりは、同時にまちづくりでもあります。「サニーヴィラ」も「コットンヒルズ」も、新しく住む人たちが集まって来るひとつのまちです。だからこそ、家々がつくりだす景観にも配慮していますし、住人同士がふれあえる場所づくり、自然を配した心地